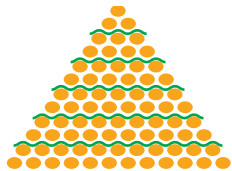
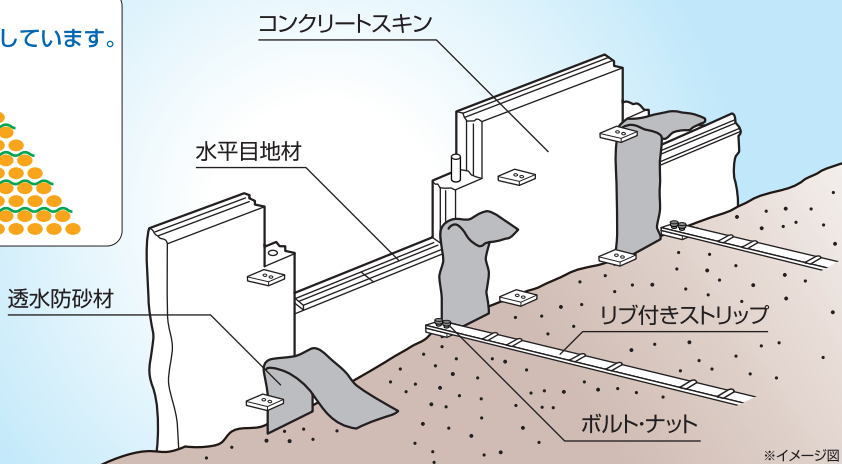


福岡 熊本 佐賀 長崎 大分 宮崎 鹿児島 沖縄

松葉で補強された砂山の原理を応用しています。



テールアルメ工法の最大の特長である高い垂直盛土を築くことにより、土地の有効利用を実現致します。また多段積みにより威圧感を和らげ一層高い盛土が可能です。



※イメージ図

特長

用地の有効利用

■垂直盛土のため、用地は最小限ですみ、用地の有効利用ができます。

工期短縮

■規格化されたプレハブ工法のため、熟練工や特殊な技術は不要で、工期短縮が可能です。

低コスト

■従来の擁壁に比べ低コストで、高い垂直盛土ができます。

高品質

■使用部材は、全て厳しい品質管理のもとに日本テールアルメ協会認定工場で作成される規格品で、現場では安心して使用することができます。

適応性

■フレキシブル構造のため、基礎地盤への荷重は等分布となり、より広範囲な地盤条件にも適応できます。

騒音・振動の低減

■規格品の組合せが大半を占める静かな工事で、一般に杭打ちなどを必要としないので騒音や振動等はほとんどありません。

デザインの自由性

■用途や環境調和等、目的に合せたカラースキン、デザインスキンも製作できます。

■施工手順



基礎整地

スキン設置下部に布状のコンクリート(厚さ20cm幅40cmを最低とする無筋のもの)を打設し、表面をレベルに仕上げます。



スキン設置

スキンはハーフスキン、フルサイズスキンの順序で設置し、クランプ、くさびで通りと垂直性を保持します。



ストリップ取付

スキンに埋め込まれている固定金具にストリップをボルトで取り付け、敷設します。



土のまき出し

ストリップのたわみ防止のため、土のまき出しはスキン側から順次奥へ行います。



転圧

ストリップと直角方向に転圧を進め、スキン側1.0mはスキンの押し出し防止のため、小型転圧機(コンパクター等)で行います。これ以上は大型機械を使用して転圧を行ってください。



完了